

BRIDAL INDUSTRY

ブライダル産業新聞

NEWSPAPER

発行所：(株)ブライダル産業新聞社 〒104-0061 東京都中央区銀座 8-11-1
 TEL 03 (5537) 8531 FAX 03 (5537) 8533 発行人：池田義信 年間購読料 32,400円(消費税込み)
 E-mail：info@bridalnews.co.jp

SEPTEMBER

21

第893号

注目企業

LIBERTA



代表取締役
宇佐見章氏

「目標は2～3年後に掲載バンケット数日本一になること



▲相談窓口も開設

月額掲載料無料の集客ポータルサイト 完全成果報酬型「キラリウエディング」を運営

です」と語るのは、完全成果報酬型「キラリウエディング お祝い金もらエール」の運営を手がけるLIBERTA（沖縄県那覇市）の代表取締役宇佐見章氏。

同社は、昨年サイトの運営権を獲得。今年2月にサイトをリニューアルオープンさせた。現在、約700バンケットの掲載を誇る。

運営への経緯について宇佐見氏は「もともとウエディングに興味があり、事業買収を提案。前運営会社の代表の想いも共感し、そのまま引継ぎました。キラリウエディングは、掲載企業にとっても、消費者である新郎新婦にとってもメリットのあるサービスです。有効的な広告費用の活用として当社を使ってもらえたら」と話す。

宇佐見代表が共感した前運

営会社代表の想いとは、「ウエディング業界は、広告費が高い。多くの会場が費用で悩んでいる。キラリウエディングのお祝い金モデルが浸透すれば必ずいつか広告費をフラットにできる。そして、会場側にも、ユーザー側にも喜ばれる日が来る。この業界を良い方向へ引っ張っていきけるきっかけとなる存在になって欲しい」というもの。

リニューアルオープン後半年の運営期間でサイトの訪問・検索数を以前より30%アップさせるなど、着実なサイトに成長させているという。

同サイトは、エンドユーザーに対して、お祝い金を贈呈するのが最大の特徴。業界最安値の掲載料金として展開。1バンケット毎に登録でき、初期費用のみで、半永久的に掲載できる。会場側も1婚札

当たりの手数料も最低3万円から1日ごとに設定できるため、会場の予算に合わせた掲載が可能。日柄の悪い日には、手数料（お祝い金）を高く設定することで、集約を強化することができる特徴を持つ。

今年7月には、東京事務所を開設し、掲載数アップに向け体制を強化。直接会場へ提案できる数が増えたことにより、生の声をより聞けるようになったという。

今後の展開について、宇佐見氏は「一生に一度ともいえる人生最大のイベントのきっかけをつくらせているという責任感を持ち、サービスを拡充させていきたい。エンドユーザー、会場側がより使いやすいように改善を重

ねていきます。そのためには、掲載数トップに向けて、さらに邁進していきたい」と意気込みを語る。

同社では、目標達成に向けて代理店等の募集も検討。掲載数日本一になった場合、その絶対数を武器とした大規模なプロモーションも考えているという。



▲サイトTOP画面